

福原産業株式会社
Fukuhara Industrial inc

砕石
Crushed stone



4号



6号



5号



7号

算定単位

製品1m³あたり

算定対象段階

最終財 中間財

対象：製造段階

(A-1原材料調達、A-2工場への輸送、A-3生産)

対象外：建設段階、使用段階、廃棄・リサイクル段階

製品の型式、主要仕様・諸元

型式：4号砕石 20~40mm

5号砕石 13~20mm

6号砕石 5~13mm

7号砕石 2.5~5mm

本結果は4号~7号の平均値

製品重量：1m³あたり1.5t

製造サイト 福原産業株式会社 黒瀬町砕石工場

登録番号	JR-BP-24006E
適用PCR番号	PA-240000-BP-01
PCR名	建築材料および建設材料
公開日	2025年2月27日
検証合格日	2025年2月18日
検証方式	個品別検証方式
検証番号	JV-BP-24006
検証有効期間	2030年2月17日

PCRレビューの実施

認定日等	2023年 11月 07日
委員長	神崎 昌之 (所属 一般社団法人サステナブル経営推進機構)

第三者検証者*

外部検証員 小関 康雄

ISO14025に従った本宣言及びデータの独立した検証

内部 外部

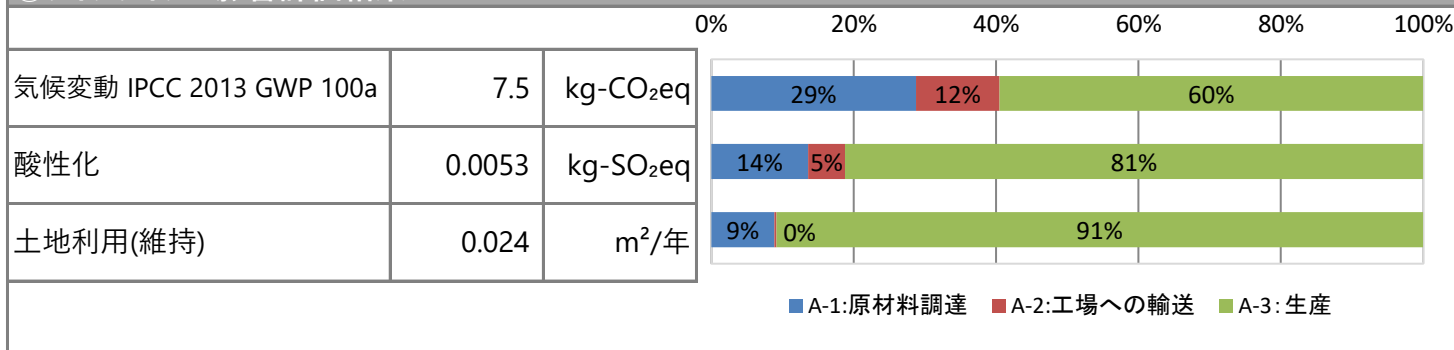
*システム認証を受けた事業者内の検証の場合は、システム認証を行った審査員の名前を記載。

問い合わせ先

〒739-2502 東広島市黒瀬町国近604-2

福原産業株式会社 TEL 0823-82-8588

① ライフサイクル影響評価結果



内訳	項目	単位	合計	A-1:原材料調達	A-2:工場への輸送	A-3:生産	-	-
気候変動	kg-CO ₂ eq	7.5E+00	7.5E+00	2.2E+00	8.9E-01	4.5E+00	-	-
オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	1.1E-06	1.1E-06	4.6E-08	1.2E-11	1.0E-06	-	-
酸性化	kg-SO ₂ eq	5.3E-03	5.3E-03	7.2E-04	2.7E-04	4.3E-03	-	-
都市域大気汚染	kg-SO ₂ eq	3.7E-03	3.7E-03	2.9E-04	9.7E-05	3.3E-03	-	-
光化学オキシダント	kg-C ₂ H ₄ eq	9.3E-05	9.3E-05	7.8E-06	1.8E-06	8.3E-05	-	-
有害化学物質(発がん性)	kg-C ₆ H ₆ eq	1.6E-03	1.6E-03	6.0E-05	4.4E-06	1.6E-03	-	-
有害化学物質(慢性)	kg-C ₆ H ₆ eq	2.8E-05	2.8E-05	8.7E-06	2.9E-06	1.7E-05	-	-
水生生態毒性	kg-C ₆ H ₆ eq	9.8E-03	9.8E-03	1.4E-03	1.4E-07	8.4E-03	-	-
陸生生態毒性	kg-C ₆ H ₆ eq	2.1E-01	2.1E-01	6.7E-03	2.3E-06	2.0E-01	-	-
富栄養化	kg-PO ₄ ³⁻ eq	7.4E-06	7.4E-06	1.1E-06	9.2E-12	6.3E-06	-	-
土地利用(維持)	m ² /年	2.4E-02	2.4E-02	2.1E-03	6.9E-05	2.2E-02	-	-
土地利用(改変)	m ² /年	6.7E-04	6.7E-04	6.5E-05	1.4E-06	6.0E-04	-	-
資源消費	kg-Sbeq	1.4E-04	1.4E-04	9.3E-06	3.7E-06	1.3E-04	-	-

② ライフサイクルインベントリ分析関連情報

項目	単位
非再生可能資源	1.9E-01 kg
非再生可能エネルギー	2.6E+00 kg
非再生可能エネルギー	1.1E+02 MJ
再生可能資源	7.4E-01 kg
再生可能エネルギー	2.7E+01 MJ
淡水の消費	2.9E-03 m ³
排出, CO ₂ (化石資源由来), 大気, 不特定	7.2E+00 kg
資源, 原油, 44.7MJ/kg, 陸域, 非再生可能エネルギー	1.0E+00 kg
排出, 揮発性有機化合物, 大気, 不特定	1.5E-07 kg

③ 材料及び物質に関する構成成分

材料・物質 (使用部分)	単位
石	100 %

④ 廃棄物関連情報

項目	単位
有害廃棄物	0.0E+00 kg
無害廃棄物	3.4E-03 kg
一般廃棄物 埋立物	1.2E-11 kg
産業廃棄物 埋立物	3.4E-03 kg

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

⑤算定結果に関する追加情報

- ①活動量は全て2022年11月～2023年10月で収集しています。
- ②算定は各投入量を生産量で除して平均値を算出しているため、1m³あたりの温室効果ガス等の排出量は砕石の粒度に係らず同じ値となっています。
- ③輸送手段および積載率については、PCR附属書Bの輸送シナリオに従いました。
- 「原材料調達輸送」陸運のみの場合 輸送手段：10トントラック、積載率：平均
- 「生産プロセスの廃棄物輸送」陸運のみの場合 輸送手段：2トントラック、積載率：平均

⑥-1.その他の環境関連情報

—

⑥-2.有害物質に関する情報

項目	CAS No.	法令等

⑦使用した二次データの考え方

IDEA ver.3.1.0を使用した。

⑧備考

—

- データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。
- 比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。
(参照先URL：<https://ecoleaf-label.jp/regulation/>)